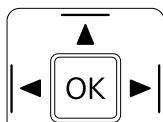


Menu



用紙セット後、操作パネルに左記の画面が表示されたら、セットした用紙種類が画面の用紙種類と合っているかを必ず確認してください。

用紙種類が合っていないと印刷結果にしわ・こすれ・色ムラが生じます。以下の手順で用紙種類を正しく設定してください。

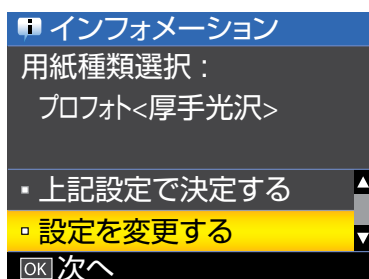
！重要

左記の画面表示でそのまま **【OK】** ボタンを押すと、前回の用紙種類設定が適用されます。

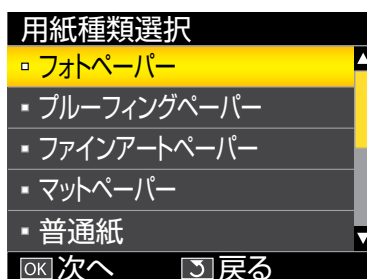
用紙種類の設定

エプソン製専用紙使用時

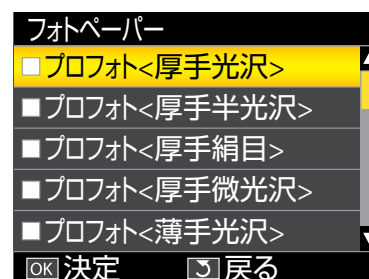
- 1 [設定を変更する] を選択して **【OK】** を押す



- 2 用紙カテゴリーを選択して **【OK】** を押す

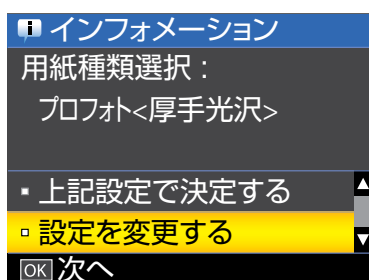


- 3 用紙種類を選択して **【OK】** を押す

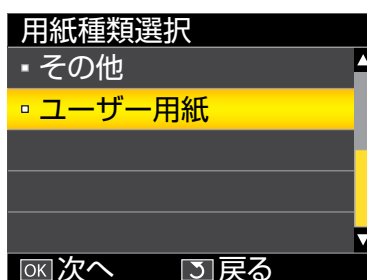


市販用紙使用時

- 1 [設定を変更する] を選択して **【OK】** を押す



- 2 [ユーザー用紙] を選択して **【OK】** を押す



- 3 登録済みのユーザー用紙名を選択して **【OK】** を押す (注)



(注) 新規のメディアで、まだユーザー用紙設定を登録していないときは、一旦未設定の番号を選択します。用紙の給紙完了後に裏面のユーザー用紙設定の登録を行ってください。

はじめにお読みください

用紙種類の設定とユーザー用紙の登録方法

ユーザー用紙設定の登録方法

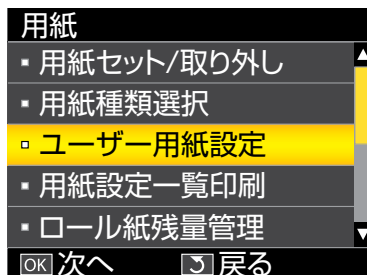
市販用紙を使用するときは、その用紙の特性に合わせた設定を行いユーザー用紙として本機に登録しておきます。

操作パネルのメニューで設定

1 [●] タブを選択して [OK] を押す



2 [ユーザー用紙設定] を選択して [OK] を押す



3 1 の画面に表示されている番号を選択して [OK] を押す



4 以下の 3 項目は、必ず設定してください。

参照用紙種類	エプソン製専用紙の種類ごとに本機での使用に最適な設定値が登録されています。以下を参考に、使用する用紙に最も近い用紙種類を選択してください。 <ul style="list-style-type: none">光沢がある紙：フォトペーパー（バライタを含む）またはブルーフィングペーパー光沢がない厚手の紙：マットペーパー光沢がなくコシがない薄手の紙：普通紙コットン材で表面が凹凸している：ファインアートペーパーフィルム、布、ボード紙、合成紙など特殊な用紙：その他
用紙厚	用紙の厚さを設定します。厚さは用紙のマニュアルや用紙の購入先で確認するか、用紙を測定してください。粒状感の軽減や、印刷位置ズレやこすれ、色味の差を防ぐことができます。
用紙送り補正	印刷時の用紙送りを最適化します。バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生が抑えられます。[用紙送り補正] は他の項目をすべて設定した後に実施してください。

その他の設定項目の詳細は『ユーザーズガイド』をご覧ください。

参考

LFP リモートパネル 2 (付属ソフトウェア) を使用して、ユーザー用紙設定をコンピューターから行うこともできます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。